

学振特別研究員の申請に向けて

準備は1年前から！

大学院生、ポスドク研究員の皆さん

日本学術振興会の特別研究員制度とは、若手研究者が自由な発想のもと主体的に研究に専念できるよう、生活費として使用できる研究奨励金に加え、研究のために必要な研究費も十分に支給される制度です。

文学研究科でも、これまでに多くの大学院生・ポスドクが特別研究員に採択され、研究活動に取り組んでいます。平成30年度には、4名の方が新しく学振特別研究員として採用されています。

今回のセミナーでは、新規に採用された方を含む4名の方から、特別研究員の申請に向けての心構えや申請書作成のポイントについて、ご自身の経験を踏まえながらお話していただきます。また審査員経験や申請書作成指導の経験豊かな教員からのコメントもあります。

申請を検討されている方はもちろん、将来のキャリアパスについて考えたい方は、是非ふるってご参加ください。大学院進学を考える学部学生も歓迎します。

4/18(水)

北海道大学・大学院文学研究科
人文・社会科学総合教育研究棟

於 W202 室
18:15~19:45

事前申込不要

話題提供者：

上田 哲司（日本史学専修 学振 H30DC2）
木村 謙太（哲学倫理学専修 学振 H29DC1）
高尾 祐太（日本文化論専修 学振 H29DC1）
瀧本 彩加（行動システム科学講座・准教授
H24-26 年度学振 PD）

教員コメンテーター：

池田 透（地域システム科学講座・教授）
武田 雅哉（中国文化論講座・教授）

司会：

藏田 伸雄（倫理学講座・教授／研究推進委員長）

業績がないとダメかな..
審査者を具体的にイメージする、例えば？

分かりやすく書くってそういうことなの..
先輩もすごく参考になったらしいよ..

留学すると有利になるの？

研究の発展性？



お問い合わせ

文学研究科 研究推進室（研究棟2階203室）
Tel: 011-706-4083 E-mail: kenkyu@let.hokudai.ac.jp
研究科ウェブサイト <https://www.let.hokudai.ac.jp/>

※昨年度のセミナーの様子は、こちらの URL でご覧いただけます。
<https://www.let.hokudai.ac.jp/news/2017/11/13358/>



ウェブサイトはこちら